

DIGITAL CAMERA

# X-H2

使用説明書（ネットワーク /USB 機能編）

## New Features Guide

Version 4.00

本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種 of ファームウェア更新情報をご覧ください。

<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/cameras/>

## 変更項目

X-H2 Version 4.00 では以下の機能が追加または変更されています。  
最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。

<https://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>


No.	概要	X-H2 	詳細 	Ver.
1	Frame.io に撮影したファイルを転送できるようになりました。これにともない、ネットワーク /USB 設定メニューに <b>Frame.io Camera to Cloud</b> が追加されました。	viii	1	2.00
		3	2	
		4	3	
		29	7	
		76	23	
		79	26	
88	28			
2	Frame.io との接続方法が変更されました。カメラにファイルトランスミッター FT-XH を装着しなくても、無線 LAN で Frame.io に接続できるようになりました。	29	7	4.00
		76	23	
3	カメラとスマートフォンを Bluetooth で接続したときに、画面にスマートフォンアイコンが表示されるようになりました。	6	5	3.10
4	リモート録画機能を使用するとき、カメラに表示される QR コードをタブレットのカメラアプリで読み込んで接続できるようになりました。	57	18	3.10
		84	27	
5	リモート録画機能に 4 画面表示ボタンが追加されました。また、リモート録画機能メニューにクリーン表示モードが追加されました。	58	21	3.10
		61	22	
6	ネットワーク /USB 設定メニューの <b>Bluetooth/ スマートフォン設定</b> に <b>Bluetooth 機器一覧</b> が追加されました。	73	29	1.20
7	ネットワーク /USB 設定メニューの <b>Bluetooth/ スマートフォン設定 &gt; ファイル形式選択</b> に <b>RAW</b> が追加されました。	75	29	4.00

## 追加 / 変更内容

追加または変更になった内容は以下のとおりです。

### X-H2 使用説明書（ネットワーク / USB 機能編）： viii フィルトランスミッター FT-XH（別売）について

Ver. 2.00

- 別売のフィルトランスミッター FT-XH をカメラに取り付けると、カメラ本体のみで使用できる機能のほか、次の機能が使用できます。
  - 有線 LAN や無線 LAN\* を使用して静止画のテザー撮影をする
  - 有線 LAN や無線 LAN、スマートフォンの USB テザリング機能を使用して、撮影したファイルを Frame.io に転送する
  - 有線 LAN や無線 LAN、スマートフォンの USB テザリング機能を使用して、撮影した画像を FTP サーバーに転送する
  - フィルトランスミッターを取り付けた複数台のカメラをパーソナルコンピューターやスマートフォン、タブレットのブラウザーで操作し、動画を撮影する
- \* カメラ本体よりも高速な 2x2MIMO 対応の無線 LAN
- カメラのメニュー画面に  アイコンが付いているメニューは、フィルトランスミッター装着時に使用できるメニューです。
- フィルトランスミッターの取り付け方などについては、以下のウェブサイトにある取り付け可能なカメラの使用説明書をご覧ください。

<https://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

## ファイルトランスミッター FT-XH を装着するとできること

ネットワーク /USB 機能	内容
テザー撮影	より高速な無線 LAN や有線 LAN ケーブルでパーソナルコンピュータと接続し、テザー撮影ができます。
Frame.io へファイル転送	Frame.io に撮影したファイルを転送できます。
FTP サーバーへファイル転送	FTP サーバーに撮影したファイルを転送できます。
リモート録画機能	パーソナルコンピュータやタブレットのブラウザからカメラをリモート操作して動画を撮影できます。

Frame.io へファイル転送を除くこれらの機能は**接続セット登録 / 編集**で機能と通信方法を接続セットに登録してから、登録した接続セットを選ぶと使用できます。Frame.io へファイル転送はネットワーク /USB 設定メニューで設定をすると使用できます。



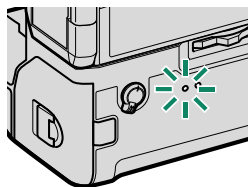
- ファイルトランスミッターのネットワーク /USB 機能を使用するときは、カメラ本体のバッテリーに加え、ファイルトランスミッターにもバッテリーがひとつ以上必要です。
- 画像の転送中などにファイルトランスミッターのバッテリー残量がなくなった場合、カメラ本体のバッテリーを使用して通信を続けますが、通信速度が低下します。ファイルトランスミッターのバッテリーを充電するか、充電されたバッテリーと交換してください。


## X-H2 使用説明書 (ネットワーク /USB 機能編) : 目次 4

### ファイルトランスミッターのインジケータランプの表示

Ver. 2.00

ファイルトランスミッターのインジケータランプで、パーソナルコンピューターや Frame.io、FTP サーバーなどとの接続状態を確認できます。

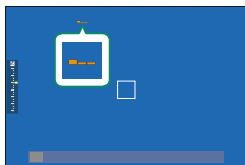


 左側のインジケータランプのみ点灯または点滅します。

インジケータランプ	接続状態
赤色点滅	ネットワークに接続していません。
赤色点灯	ネットワークに接続していません。転送待ちの画像があります。
橙色点滅	ネットワークに接続していますが、パーソナルコンピューターのテザー撮影ソフトウェアまたは Frame.io、FTP サーバーと接続していません。
橙色と赤色の交互点灯	ネットワークに接続していますが、パーソナルコンピューターのテザー撮影ソフトウェアまたは Frame.io、FTP サーバーと接続していません。転送待ちの画像があります。
緑色点滅	テザー撮影または Frame.io への転送、FTP 転送、リモート録画ができます。
緑色と赤色の交互点灯	テザー撮影または Frame.io への転送、FTP 転送ができます。転送待ちの画像があります。

## EVF や LCD の表示

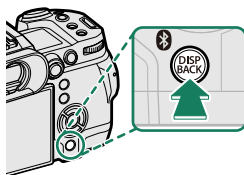
パーソナルコンピューターや Frame.io、FTP サーバーなどの接続状態は EVF や LCD に表示されるアイコンでも確認できます。




アイコン	接続状態
	ネットワークに接続していません。
	ネットワークに接続していますが、パーソナルコンピューターのテザー撮影ソフトウェアまたは Frame.io、FTP サーバーと接続していません。
	テザー撮影または Frame.io への転送、FTP 転送、リモート録画ができます。

カメラとスマートフォンをペアリングして、Bluetooth® で接続します。

- 1 撮影画面で （Bluetooth）ボタンを長押しします。

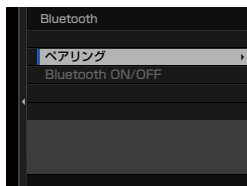


 再生画面で長押ししたときは、手順 3 に進みます。

- 2 Bluetoothを選び、MENU/OKボタンを押します。



- 3 ペアリングを選び、MENU/OKボタンを押します。

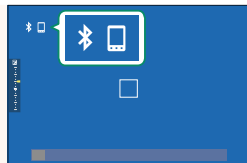


#### 4 スマートフォンのアプリケーションを起動し、カメラとペアリングします。

詳しい手順は以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>



ペアリングをすると、自動的にカメラとスマートフォンが Bluetooth で接続されます。カメラとスマートフォンが接続されると、カメラの表示画面にスマートフォンアイコンと白い Bluetooth アイコンが表示されます。



- 一度ペアリングを行うと、スマートフォンアプリケーションを起動するたびに自動的にカメラと接続します。
- スマートフォンと接続しないときは Bluetooth をオフにするとカメラの消費電力を抑えることができます。




撮影したファイルを Frame.io に転送できます。

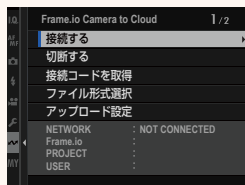
- 無線 LAN で接続する (目録 7)
  - 有線 LAN で接続する (目録 9)
  - USB スマートフォンテザリングで接続する (目録 11)
-  ● カメラの日付設定をしていない場合は正しい日付を事前に設定してください。
-  ● 有線 LAN や USB スマートフォンテザリングで接続する場合は、カメラにファイルトランスミッターを装着してください。

## 無線 LAN で接続する


無線 LAN で Frame.io と接続します。

 カメラにファイルトランスミッターを装着しなくても接続できます。

### 1 Frame.io Camera to Cloud > 接続するを選びます。

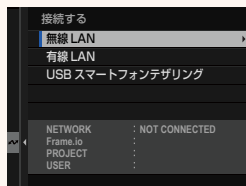


### 2 新規作成を選んで通信セットを作成します。

 すでに作成した通信セットを選ぶと、選んだ通信セットの選択や編集ができます。

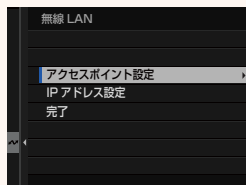


### 3 無線LANを選びます。




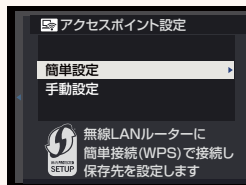
### 4 アクセスポイント設定を選びます。

IP アドレス設定を選ぶと任意の IP アドレスを設定できます ( 13)。




### 5 簡単設定を選びます。

 手動設定を選ぶと手で無線 LAN ルーターを選んだり、無線 LAN ルーターの SSID を入力して設定することができます。



### 6 画面の指示にしたがって無線LANルーターを操作します。

 フォーカスレバーを上動かすと PIN コードが表示されます。PIN コードを無線 LAN ルーターに設定することでカメラを接続することもできます。

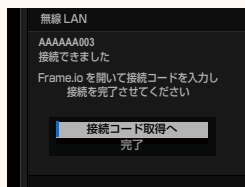


### 7 登録が完了したらMENU/OKボタンを押します。



## 8 接続が完了したら接続コード取得へを選びます。

接続コードが表示されます。



## 9 パーソナルコンピューターなどからFrame.ioへログインし、カメラに表示された接続コードを入力します。

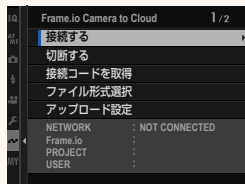
## 10 Frame.ioにファイルを転送します (📖 15)。

### 有線 LAN で接続する


有線 LAN ケーブルで接続して Frame.io と接続できます。

## 1 ファイルトランスミッターのLAN端子に有線LANケーブルを差し込み、ネットワークに接続します。

## 2 Frame.io Camera to Cloud > 接続するを選びます。



## 3 新規作成を選んで通信セットを作成します。

 すでに作成した通信セットを選ぶと、選んだ通信セットの選択や編集ができます。

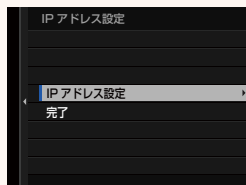


#### 4 有線LANを選びます。



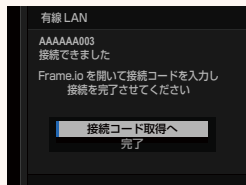
#### 5 IPアドレスの設定方法を選びます。

- 自動を選ぶと、ネットワークから割り当てられた IP アドレスを使用します。
- 手動を選ぶと任意の IP アドレスを設定できます (📖 13)。



#### 6 接続が完了したら接続コード取得へを選びます。

接続コードが表示されます。



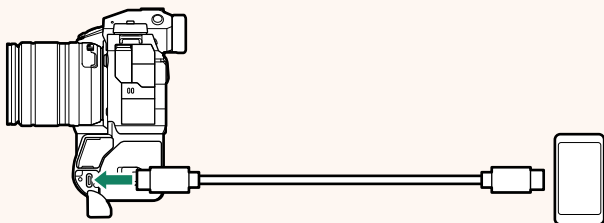
#### 7 パーソナルコンピューターなどからFrame.ioへログインし、カメラに表示された接続コードを入力します。

#### 8 Frame.ioにファイルを転送します (📖 15) 。

## USB スマートフォンテザリングで接続する

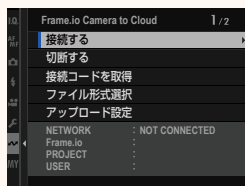
スマートフォンのデータ通信機能を使用して、インターネット上にある Frame.io と接続します。

- 1 ファイルトランスミッターのUSB端子とスマートフォンをUSBケーブルで接続します。



- ❗ カメラのUSB端子は使用できません。
- Type-C to Cケーブルや Type-C to Micro Bケーブル、Type-C to Lightningケーブルなど、スマートフォンの端子形状に合ったケーブルを使用してください。
- Apple Lightning - USBカメラアダプタやUSB OTGケーブルは使用できません。
- 接続する前に、スマートフォンのバッテリーの残量が十分であることを確認してください。スマートフォンのバッテリーの残量が十分でない場合、スマートフォンの充電のために接続しているカメラやファイルトランスミッターのバッテリーを消費します。

- 2 Frame.io Camera to Cloud > 接続するを選びます。



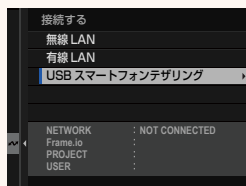
### 3 新規作成を選んで通信セットを作成します。



すでに作成した通信セットを選ぶと、選んだ通信セットの選択や編集ができます。

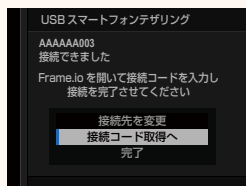


### 4 USBスマートフォンテザリングを選びます。



### 5 接続が完了したら接続コード取得へを選びます。

接続コードが表示されます。




### 6 パーソナルコンピューターなどからFrame.ioへログインし、カメラに表示された接続コードを入力します。

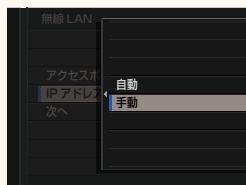
### 7 Frame.ioにファイルを転送します (📖 15)。

## IP アドレスを設定して接続する

手動で IP アドレスなどのネットワーク /USB 設定を登録し、Frame.io に接続します。

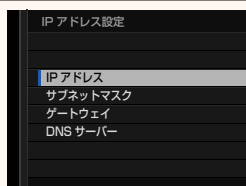
### 1 手動を選びます。

-  **自動** を選ぶとカメラに IP アドレスが自動的に割り当てられます。



### 2 手動でアドレスの設定をします。

- **IP アドレス** を選んで IP アドレスを入力します。
- **サブネットマスク** を選んでサブネットマスクを入力します。



- **ゲートウェイ**を選んでゲートウェイのアドレスを入力します。

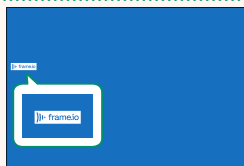






- **DNS サーバー**を選んで DNS サーバーのアドレスを入力します。



### 接続状態の確認

Frame.io との接続状態は EVF や LCD に表示されるアイコンで確認できます。



アイコン	接続状態
 (白)	Frame.io に接続しています。
 (黄)	Frame.io へのファイル転送をカメラ側で一時停止しています。接続を再開するには、 <b>Frame.io Camera to Cloud &gt; アップロード設定の転送 / 一時停止を転送</b> にしてください。
 (グレー)	Frame.io に接続していません。
 (赤)	Frame.io サーバーのカメラステータスが paused に設定されています。接続を再開するには、パーソナルコンピューター側などで Frame.io の paused の設定を解除してください。



## Frame.io ヘアファイルを転送する

### Frame.io Camera to Cloud でファイルを選んで転送する

- 1 ネットワーク/USB 設定メニューのFrame.io Camera to Cloudを選びます。
- 2 アップロード設定 > 画像を選択して転送を選びます。



- **NETWORK** にはネットワークへの接続方法が、**Frame.io** には Frame.io との接続状態が表示されます。
- **PROJECT** と **USER** にはパーソナルコンピューターなどで Frame.io に入力した内容が表示されます。使用する文字によってはカメラに正しく表示されないことがあります。この場合は文字が「?」で表示されます。

- 3 転送予約するファイルを選びます。

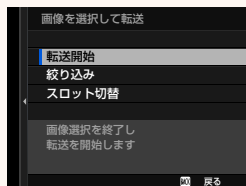
**MENU/OK** ボタンを押してファイルを選択します。

- 表示するファイルを絞り込んだり、ファイルを表示するメモリーカードスロットを切り替えたいときは、ファイルを選択する前に **DISP/BACK** ボタンを押してください。
- **Q** ボタンを押すとファイルを全選択できます。
- **AEL** ボタンを押すと、開始するファイルと終了するファイルを選んで範囲選択できます。



#### 4 DISP/BACKボタンを押してから転送開始を選びます。

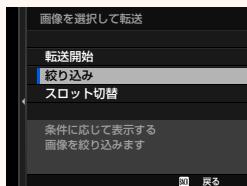
Frame.io にファイルが転送されます。



#### ファイルの絞り込みとメモリーカードスロットの切り替え

ファイル選択画面で **DISP/BACK** ボタンを押すと、表示するファイルの絞り込みや、ファイルを表示するメモリーカードスロットを切り替えることができます。

- **絞り込み**を選ぶと、表示するファイルを絞り込むことができます。
- **スロット切替**を選ぶとファイルを表示するメモリーカードスロットを切り替えることができます。



**!** 絞り込みやスロット切替を選ぶと、その前に選んだファイルは選択解除されます。



- 同じメモリーカードで最大 9999 枚まで転送予約することができます。
- **Frame.io Camera to Cloud** > **電源 OFF 中の画像転送が ON** のときは、カメラの電源がオフのときでもファイルを Frame.io に転送します。

## 撮影したファイルを自動転送する

Frame.io Camera to Cloud > アップロード設定の撮影時 自動画像転送を ON にすると、撮影したファイルを自動的に転送予約します。

## 再生画面でファイルを選んで転送する


操作ボタン・ダイヤル設定 >  ISO ボタン設定を  Frame.io 転送予約に設定しておくこと、再生画面で ISO ボタンを押して転送予約をしたり、予約を上書き / キャンセルしたりできます。

# X-H2 使用説明書（ネットワーク /USB 機能編）： 57

## パーソナルコンピューターやタブレットから カメラに接続する

### Ver. 3.10

パーソナルコンピューターやタブレットのブラウザからカメラに接続します。

 高速なアクセスポイント（5GHz 帯など）の使用や接続をおすすめします。

### 1 台目のカメラを接続する場合

ブラウザを操作して IP アドレスを入力するか、カメラに表示される QR コードをカメラアプリで読み込んで接続します。

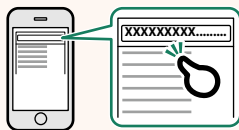
### IP アドレスを入力して接続する

1 ネットワーク/USB設定メニューの情報表示 > ハードウェア情報を選びます。

カメラの IP アドレスが表示されます。

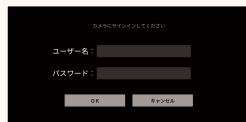
2 パーソナルコンピューターやタブレットのブラウザを起動し、アドレスバーにカメラの IP アドレスを入力します。

（例）カメラの IP アドレスが「192.168.0.11」の場合、「http://192.168.0.11」と入力します。



3 ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

ブラウザにリモート録画機能の画面が表示されます。



## QRコードを読み込んで接続する

- 1 ネットワーク/USB設定メニューの情報表示 > ハードウェア情報を選びます。  
QRコードが表示されます。
- 2 タブレットのカメラアプリを起動して、QRコードを読み込みます。  
ブラウザが起動し、リモート録画機能の画面が表示されます。

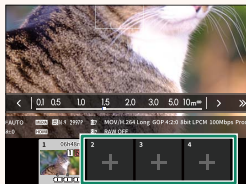
### 2 台目以降のカメラを接続する場合

ブラウザのリモート録画機能の画面で IP アドレスを入力するか、QRコードを読み込んで接続します。

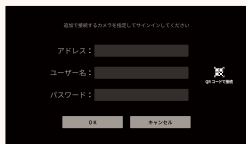
- 2 台目以降のカメラを接続するときは、あらかじめ 1 台目のカメラとサーバータイプを同じ設定にしてください。

## IP アドレスを入力して接続する


- 1 ネットワーク/USB設定メニューの情報表示 > ハードウェア情報を選びます。  
カメラの IP アドレスが表示されます。
- 2 リモート録画機能の画面の「操作対象カメラ選択」で+マークのサムネイルをクリックまたはタップします。



- 3 入力画面が表示されたら、カメラの IP アドレスとユーザー名、パスワードを入力します。  
ブラウザにリモート録画機能の画面が表示されます。



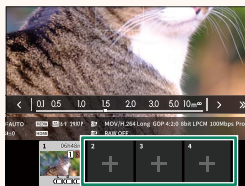
## QRコードを読み込んで接続する

 2台目以降のカメラとの接続をQRコードを読み込んで接続したい場合は、あらかじめ1台目のカメラと2台目以降のカメラのサーバータイプをHTTPSに設定してください。

1 ネットワーク/USB設定メニューの情報表示 > ハードウェア情報を選びます。

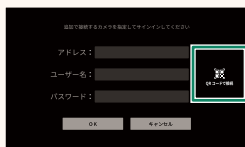
QRコードが表示されます。

2 「操作対象カメラ選択」で+マークのサムネイルをタップします。



3 「QRコードで接続」をタップして、カメラに表示されたQRコードを読み込みます。


ブラウザーにリモート録画機能の画面が表示されます。



### 2台目以降のカメラの接続を解除する場合

2台目以降のカメラとの接続を解除したい場合は、「リモート録画機能メニュー」で接続機器の解除を選び、解除したいカメラのサムネイルをクリックまたはタップします。

リモート録画機能の表示画面と各部の詳細については次の通りです。

 画面のレイアウトはパーソナルコンピューターやタブレットの画面サイズなどによって異なります。

## 画面全体



12

シングル

- ⑫ 4画面表示ボタンが追加されました。ボタンを押すと画面表示が4分割され、複数のカメラのライブビューを同時に確認できます。

リモート録画機能の設定を変更できます。

### ヒストグラムを表示

ヒストグラムの表示を隠したり表示したりを切り替えることができます。

### マイクレベルを表示

マイクレベルの表示を隠したり表示したりを切り替えることができます。

### ツールバーを表示

ブラウザのツールバーを隠したり表示したりを切り替えることができます。

### クリーン表示モード

ライブビューのみを表示するクリーン表示モードに切り替えることができます。

### 画質優先で表示 / リアルタイム性優先で表示

ライブビューの表示方法を、画質優先 / リアルタイム性優先で切り替えることができます。



- 画質優先では、ライブビューの画質を最大にしますが、ライブビューに遅延が発生する場合があります。
- リアルタイム性優先では、ネットワーク環境によらずライブビュー表示の遅延を最小限にすることができます。

### ライトモード / ダークモード

リモート録画機能画面のテーマカラーをライトモード / ダークモードで切り替えることができます。

### カメラ接続を終了

「操作対象カメラ選択」で接続解除したいカメラのサムネイルをクリックまたはタップすると、接続を解除できます。



Frame.io に関するさまざまな設定ができます。

### 接続する

登録した接続セットを選び、Frame.io プロジェクトに接続できます。

### 切断する

Frame.io プロジェクトとの接続を解除して、ネットワーク接続を終了します。

### 接続コードを取得

Frame.io プロジェクトに接続するための接続コードを表示します。パーソナルコンピューターやタブレットからアクセスした Frame.io の画面に入力するとカメラと Frame.io をペアリングできます。

### ファイル形式選択

転送するファイル形式を選択できます。ファイル形式ごとに ON と OFF を設定できます。

サブメニュー			
MOV - PROXY	MOV - ProRes	OTHER MOV/MP4	JPEG
RAW	HEIF	TIFF	

## アップロード設定

Frame.io でファイルを転送するときの設定ができます。

### 画像を選択して転送

撮影したファイルを選んで転送予約できます。

### 撮影時 自動画像転送

ON にすると、撮影したファイルを自動的に転送予約します。

設定値	
ON	OFF

### 転送 / 一時停止

Frame.io への転送を一時停止したり、再開したりすることができます。

設定値	
転送	一時停止

### 電源 OFF 中の画像転送

ON にすると、カメラの電源をオフにしたときにファイルを Frame.io に転送します。

設定値	
ON	OFF

### ルート証明書

Frame.io への接続に必要なルート証明書をカメラに設定できます。

サブメニュー	説明
メモリーカードから 読込	メモリーカード内にあるルート証明書を読み込んで設定できます。
削除	設定されているルート証明書を削除できます。



ルート証明書の設定は、ネットワーク / USB 設定メニューの **FTP オプション設定** > **ルート証明書**と共通です。片方のルート証明書を変更すると、もう片方も変更されます。

## アップロード状況

---

Frame.io へのファイルの転送状況を確認できます。

## 転送予約リスト

---



転送待ちのファイルを確認できます。

## 転送予約リセット

---



Frame.io へのすべての転送予約を解除できます。

通信に関する情報を表示します。

サブメニュー	説明
ハードウェア情報	カメラ本体の MAC アドレスと Bluetooth アドレス、無線 LAN の IP アドレスを表示します。また、ファイルトランスミッターが接続されている場合は、ファイルトランスミッターの MAC アドレスと無線 LAN の IP アドレス、有線 LAN の IP アドレスも表示します。
転送予約状況	Frame.io や FTP サーバーへの画像の転送先や転送状況を確認できます。別売のファイルトランスミッター FT-XH をカメラに装着したときに使用できるメニューです。
エラーの詳細	画面に  や  が表示されたときや、カメラとファイルトランスミッターが接続できないときにエラーの内容を確認できます。


## リモート録画機能

症状	ここをチェック！	処置
2 台目以降のカメラを QR コードから接続できません。	サーバータイプを <b>HTTPS</b> に設定していますか？	サーバータイプを <b>HTTPS</b> に設定し、ルート証明書をインストールしてください。
	「操作対象カメラ選択」でカメラ 1 を選択していますか？	「操作対象カメラ選択」でカメラ 1 を選択してから 2 台目以降のカメラ接続操作を行ってください。
	タブレットのカメラをブラウザが使用できるように許可していますか？	タブレットのブラウザがカメラを使用できるように、許可してください。

画面に  や  が表示されたときや、カメラとファイルトランスミッターが接続できないときは、ネットワーク /USB 設定メニューの**情報表示** > **エラーの詳細**でエラー表示を確認し、処置を行ってください。

エラー表示	ここをチェック！	処置
CA ルート証明書が有効ではありません	ルート証明書が期限切れになっていませんか？	カメラ本体の日付設定を正しい日時に設定されていることを確認の上、更新された CA ルート証明書を読み込んでください。
Frame.io と接続できません	Frame.io のサーバーに問題が生じていませんか？	Frame.io のサーバーの状態を確認してください。
	カメラ本体の日付設定は正しいですか？	カメラ本体の日付設定を正しい日時に設定されていることを確認してください。
	—	カメラの電源を入れ直してください。 ネットワーク管理者に問い合わせください。
予期しないエラーが発生しました	—	カメラの電源を入れ直してください。 ネットワーク管理者に問い合わせください。

Bluetooth 接続に関する設定や、スマートフォンに関するさまざまな設定ができます。

 スマートフォンにあらかじめ最新のスマートフォンアプリケーションをインストールしておく必要があります。

## ペアリング登録


スマートフォンアプリケーションがインストールされているスマートフォンとペアリング登録します。

## ペアリング接続先選択

**ペアリング登録**で登録したスマートフォンの中から接続するスマートフォンを選びます。**接続なし**を選択するとスマートフォンとのペアリングは行いません。

## ペアリング削除

ペアリング登録されているスマートフォンの情報を削除できます。

 削除されたスマートフォンはペアリング接続先選択のリストからも削除されます。

## Bluetooth 機器一覧

ペアリング登録されている機器のうち、スマートフォン以外の機器の一覧を確認したり、ペアリングを削除したりできます。

## Bluetooth ON/OFF

ON にすると、ペアリング登録したスマートフォンでスマートフォンアプリケーションが起動したときに、カメラが自動的にスマートフォンと接続します。

設定値	
ON	OFF

## 撮影時 自動画像転送

ON にすると、撮影したときに画像を自動的に転送します。

設定値	
ON	OFF

## スマートフォン位置情報同期

ON にすると、ペアリング登録されているスマートフォンと位置情報を同期します。

設定値	
ON	OFF

**!** スマートフォンアプリケーションが起動している必要があります。なお、スマートフォンアプリケーションが起動していても、途中でペアリングが切断された場合は、同期も中断されます。最後に位置情報を取得してから 30 分以上更新がないと、カメラの位置情報取得マークが赤い表示に変わります。

## 名前

無線 LAN 通信で使用するカメラの名前を変更できます。工場出荷時は、カメラ固有の名前になっています。



## 電源 OFF 中の画像転送

ON にすると、カメラの電源をオフにしたときに、撮影した画像をペアリングされているスマートフォンに転送します。

設定値	
ON	OFF

## スマートフォン送信時圧縮

スマートフォンへ画像を送信するときの画像サイズを変更できます。ON にすると、画像サイズを圧縮して送信します。ON での使用をおすすめします。

設定値	
ON	OFF



- メモリーカードに保存されている元の画像の画像サイズは変更されません。
- 記録画像サイズが L サイズ、M サイズの場合に、画像サイズを圧縮して転送します。

## 無線通信周波数設定

無線 LAN 通信を行うときの無線 LAN の周波数を設定します。

設定値	
2.4GHz (IEEE802.11 b/g/n)	5GHz (IEEE802.11 a/n/ac)



- 5GHz の一部のチャンネルについて、屋外での使用が禁止されている国・地域があります。ご使用になる前に 5.2GHz 帯 (W52) が使用可能かご確認ください。
- 購入した国・地域によって選べる設定値は異なります。

## ファイル形式選択

転送するファイル形式を選択できます。ファイル形式ごとに ON と OFF を設定できます。

サブメニュー		
JPEG	RAW	HEIF

# FUJIFILM

---

**FUJIFILM Corporation**

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm-x.com>

